

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度本明川ダム本体工事総合検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 金井 仁志 長崎市宿町316-1
契約年月日	令和 3年 9月 3日
契約業者名	独立行政法人水資源機構
契約業者の住所	埼玉県さいたま市中央区新都心11-2
契約金額	15,180,000円(税込み)
予定価格	15,202,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県諫早市富川町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 9月 4日
履行期間(至)	令和 4年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度本明川ダム本体工事総合検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 住 所：埼玉県さいたま市桜区大字神田936番地
会社名：独立行政法人水資源機構
電 話：048-853-1785
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、本明川ダム本体工事積算に向けて、既往の設計成果並びに施工計画成果の内容を確認し、既往成果を踏まえた積算基本事項の整理・資料作成を行う事を目的とする。

2) 業務の内容

本業務は、打合せ協議、計画準備、現地調査、既往成果の内容把握・課題抽出、積算基本事項の整理、総合検討、報告書作成を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低447者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

「実施方針・実施フロー等」及び評価テーマ「本明川ダムの本体工事積算を行うための基本事項の整理・資料作成を行うにあたっての留意すべき事項について」に対する技術提案について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 開発調査課長